

平成30年度

全国学力・学習状況調査結果の分析について（中学校）

綾瀬市教育委員会

平成30年度全国学力・学習状況調査が、小学校6年生と中学校3年生を対象として、平成30年4月に
悉皆調査として実施されました。同年7月に文部科学省から出された結果をもとに、本市の状況について分
析を進めてまいりました。

本調査の実施要領に書かれているとおり、本調査で測定できるのは学力の一部分であること、学校におけ
る教育活動の一側面であることを踏まえて、調査結果の分析についてご報告いたします。

今後は、この分析をもとに、この調査結果を本市の児童・生徒の学力・学習の状況を把握する資料の一つ
であると捉え、指導の改善を図り、学力向上につなげてまいります。

なお、全国平均正答率・全国平均回答率の±5%の範囲内については、「同程度」と記述しています。

◇ 調査の目的

全国的な児童・生徒の学力や学習状況を把握・分析し、その改善を図るとともに、学校における
児童・生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

【国語に関する調査結果の分析】

平均正答率 A:73% B:58%

主として「知識」に関する問題（A）、主として「活用」に関する問題（B）ともに、全
国中学校の平均正答率と同程度です。

良好であるところ

国語A「主として知識」

- 文脈の中における語句の意味を理解すること【読むこと】
- 文脈に即して漢字を正しく読むこと【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】
- 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】
- 慣用句の意味を理解すること【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

課題であるところ

国語A「主として知識」

- 文脈に即して漢字を正しく書くこと【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】
- 行書の基礎的な書き方を理解して書くこと【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】
- 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むこと
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

国語B「主として活用」

- 全体と部分との関係に注意して相手の反応を踏まえながら話すこと【話す・聞く】

【数学に関する調査結果の分析】

平均正答率 A:61% B:41%

主として「知識」に関する問題（A）、主として「活用」に関する問題（B）ともに、全国中学校の平均正答率を下回っています。

数学A「主として知識」

良好であるところ

- 数直線上に示された負の整数を読み取ることができること【数と式】
- 単項式どうしの除法の計算ができること【数と式】
- 問題場面における考察の対象を明確に捉えることができること【数と式】

数学A「主として知識」

課題であるところ

- 指数を含む正の数と負の数の計算ができること【数と式】
- 空間における平面と直線との位置関係（面と辺が平行であること）を理解していること【図形】
- 四角錐の体積は、それと底面が合同で高さが等しい四角柱の体積の $1/3$ であることを理解していること【図形】

数学B「主として活用」

- 付加された条件の下で、新たな事柄を見だし、説明することができること【図形】

【理科に関する調査結果の分析】

平均正答率 63%

全国中学校の平均正答率と同程度です。

良好であるところ

- 無脊椎動物と軟体動物の体のつくりの特徴に関する知識を活用できること【第2分野 生物学的領域】
- 初期微動継続時間の長さや震源からの距離の知識と音の速さに関する知識を活用できること【第2分野 地学的領域】
- アルミニウムの原子の記号の表し方についての知識を身に付けていること【第1分野 化学的領域】

課題であるところ

- 化学変化を表したモデルを検討して改善し、原子や分子のモデルで説明できること【第1分野 化学的領域】
- 神経系の働きについての知識を身に付けていること【第2分野 生物学的領域】
- 地震の揺れの強さが震度であること、S波による揺れが主要動であることの知識を身に付けていること【第2分野 地学的領域】

【生徒質問紙調査の結果の分析】

良好であるところ

主に学校に関して

- 今回の調査における時間内での解答
- 数学の授業の内容はよく分かっていること
- 数学で解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えること
- 数学で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解すること
- 理科の勉強は好き
- 理科室で観察や実験を行っていること
- 理科の観察や実験を行うことは好き
- 理科で自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていること
- 理科で行った観察や実験の結果をもとに考察していること
- 課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むこと
- 考えがうまく伝わるように、資料や文章、話の組立てを工夫して発表すること

- 話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすること
- 平日の読書時間

主に家庭に関して

- 朝食を毎日食べること
- 毎日、同じくらいの時刻に起きること
- 学校の宿題をすること

その他に関して

- 自分のよさを自覚していること
- 先生がよさを認めてくれていること
- 将来の夢や目標を持っていること
- 学校の規則を守ること
- いじめはどんな理由があってもいけないと思っていること
- 人の役に立ちたいと思っていること

課題であるところ

主に学校に関して

- 数学の学習は将来、社会に出たときに役に立つ学習ではないと思っていること

主に家庭に関して

- 家での自学自習において教科書を使いながら学習すること

その他に関して

- 地域の行事に参加すること
- 地域や社会に関心を持つこと
- ボランティア活動に参加すること

確かな学力の向上に向けて

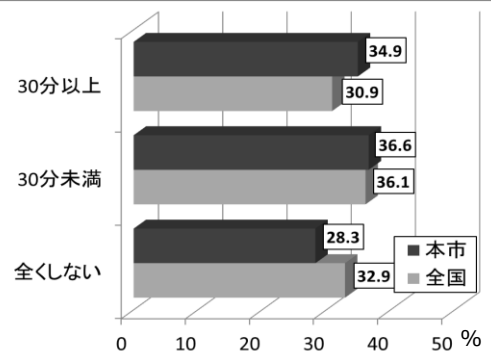
- ☆確かな学力を育む授業を行うために、授業改善と研修の充実を図っていきます。
- ☆教材や教具など、学習環境の整備に努めていきます。
- ☆少人数指導の実施など、きめ細かな指導体制を進めます。
- ☆「学習支援者」を配置し、配慮の必要な生徒の学習支援を行います。
- ☆学校の図書室の充実を図ります。
- ☆「あやせゼロの日運動」「あやせ学びづくり運動」「あやせ携帯電話夜間ゼロ運動」を推進し、家庭・地域との連携を深めていきます。

ご家庭にお願いしたいこと

読書の充実

平日の読書時間→

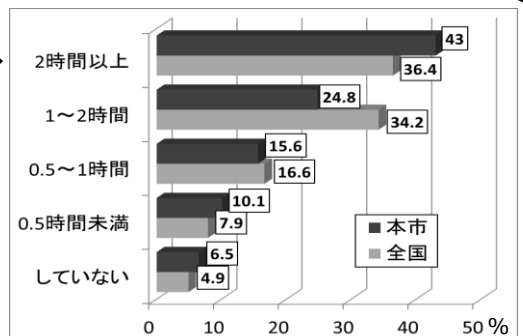
*読書に親しむことは、本の内容を知るだけでなく、読解力や思考力の向上にもつながります。30分以上読書をする生徒の割合は全国平均をやや上回っていますので、引き続き、子どもたちに読書習慣が身に付くよう働きかけをお願いします。



家庭学習の充実

平日の家庭学習時間→

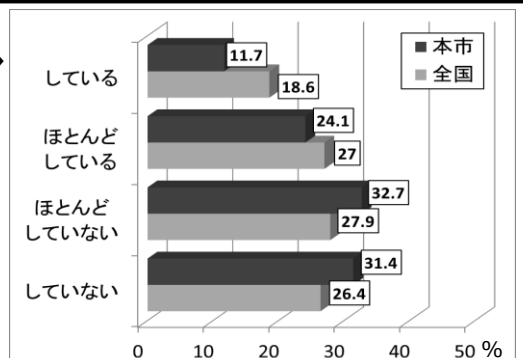
*平日に2時間以上家庭学習をする生徒の割合は全国を上回っています。今後とも、お子さまが自分で時間の使い方を見直し、学習の計画を立て、自主的に学習に取り組めるよう、温かい言葉かけや励ましをお願いします。



地域社会への関心や参加

地域の行事への参加→

*地域の問題や出来事に関心を持つこと、地域の行事やボランティア活動に参加することは、変化の激しいこれからの社会で生きて働く力をつけるためにも大切です。ぜひ、ご家庭でも話題に取り上げ、参加の機会を作っていただくようお願いします。



ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

綾瀬市教育委員会

